

第31回

タオルを贈る運動

タオルを牛乳産地に贈って
おいしい牛乳作りにはげむ生産者を応援しませんか

「おいしい牛乳作りには、清潔なタオルが必要」という生産者の言葉をきっかけに始まった「タオルを贈る運動」。生乳本来の風味をできるだけ活かすHTST製法(72℃から75℃で15秒殺菌)やLTLT製法(65℃で30分殺菌)には、非常に清潔な生乳が必要です。そこで生産者は、乳しぼりの前に乳房を拭いたり、牛舎や搾乳機械を清掃したりして、清潔な環境を保つことに努めています。ここで欠かせないのが、清潔なタオル。毎年組合員より温かいメッセージとともに生産者のもとへ届けられるたくさんのタオルは、おいしい牛乳作りのエネルギーになっているのです。



こんなタオルをお願いします



○未使用のもの限定

(のし紙や袋はそのままで結構です)

○色は白がベスト、色柄物でも可

(白であれば乳房の出血などがすぐわかります。
色柄物の場合は作業用具などの清掃に使用)

○大きさはフェイスタオルが最適、バスタオルも可

×ハンドタオル、てぬぐい(小さいものは使えません)

×使用済みのタオル(未使用のものを一度洗濯した場合も×)

5月2日(月)～5月13日(金) 配送時に保冷箱に入れてお出してください

※裏面にあるメッセージ欄に、メッセージ、所属センター名、氏名などを記入してタオルと一緒にお願いします。

※上記期間以外は回収をいたしませんので、出し忘れのないようご注意ください。

お問い合わせは下記の通りお願いします

パルシステム東京
パルシステム神奈川ゆめコープ
パルシステム千葉・パルシステム埼玉
パルシステム茨城・パルシステム福島
パルシステム静岡

左記生協へのお問い合わせは

パルシステム問合せセンター

 0120-868-014

パルシステム山梨

甲府センター  0120-28-5891
西桂センター  0120-32-1061
一宮センター  0120-21-9898

パルシステム群馬

高崎センター  0120-60-5118
渋川センター  0120-36-3315
東毛センター  0120-63-3735

※おかけ間違いのないようご注意ください。

※センターによって、携帯電話からはご利用できない場合があります。

※フリーダイヤル(無料)です。

2015年はパルシステムから 63,206枚のタオルと4,721通のメッセージを 各産地に贈りました

●生産者から届いた、お礼のメッセージです

毎年、皆さまからたくさんタオルを送って頂き、心より感謝申し上げます。去る2月3日にタオル贈呈式が行われた際、皆さまからのあたたかいメッセージを頂戴しました。私は就農してから4年になりますが、こうした励ましやお礼の言葉を直接頂くのは初めてで、これまで以上においしい牛乳をお届けしなければならぬと感じました。



『いわて奥中山高原の低温殺菌牛乳』の生産者
岩手県二戸郡一戸町 西館尋也 氏

30年間で223万枚以上の タオルを贈りました!! ご協力ありがとうございます

1985年に始まった「タオルを贈る運動」は、2016年度で31回目。これまでに累計で223万枚以上のタオルを産地へ産地へ贈りました。2015年度は、63,206枚のタオルと4,721通のメッセージが寄せられました。ご協力ありがとうございました。



『いわて奥中山高原の低温殺菌牛乳』
生産者への贈呈式の様子

●メッセージを贈る牛乳へ○を囲んでください



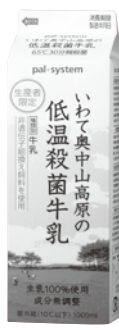
『こんせん72牛乳』



『酪農家の牛乳』



『酪農家の低脂肪牛乳』



『いわて奥中山高原の低温殺菌牛乳』

パルシステムの牛乳は、北海道、岩手、埼玉、茨城の4つの産地から届きます。それぞれの組合員さんがお好みの商品をお持ちだと思います。タオルとメッセージを産地へ贈り、酪農家の方々に、更に元気になってもらえるようにご協力をお願いします。メッセージは下の欄にお書きください。

— メッセージ —

生協名：
センター名：

お名前： _____ 【 _____ 】枚のタオルを贈ります

※ 皆さんから寄せられたメッセージは、「タオルを贈る運動」とその広報以外の目的には使用いたしません。